

花粉の少ない森づくりを応援しよう！

vol. **37**

発行日 7月31日

森づくり 支援倶楽部 会報誌

contents

- 01 企業の森 協定締結・募金の報告
- 02 普及・PR活動の報告
- 03 企業の森・イベントの報告
- 04 東京マラソン2020チャリティ
- 05 東京マラソンの森植樹イベントの報告
東京マラソン2019チャリティ活動の報告
- 06 とうぎょう林業サポート隊メンバー募集
～みどりの女神インタビュー in 日の出 試験林～

花粉の少ない
森づくり運動

公益財団法人 東京都農林水産振興財団

企業の森 協定締結

(公財)東京都農林水産振興財団は、東京都とともに「花粉の少ない森づくり運動」の一環として、協賛企業・団体に森林整備費用の負担をご協力いただく「企業の森」を実施しています。このたび、新たに3つの企業の森が誕生しましたのでお知らせいたします。



new member

第
30
号

企業の森 あくなき創造の森 (あきる野 小和田)

協定締結日 | 平成31年2月15日あきる野市小和田 2.04ha

平成31年2月に、サトーホールディングス株式会社とあきる野市内の2.04haの森林を対象に協定を締結しました。第30号は協賛企業サトーホールディングス株式会社として、第21号に続く2件目の協定となります。

サトーグループのCSRは、「本業による社会貢献」の実践を旨としています。企業は社会、自然環境と無縁では存在できません。わたしたちはその環境とどうかかわるかを明確に規定し、企業の持続的成長への根幹となる行動をCSR活動と位置づけています。森づくりボランティアにおいては、参加を通じて従業員の環境保全意識の向上に繋げてまいります。



new member

第
31
号

企業の森 きらぼしの森 (八王子 裏高尾)

協定締結日 | 平成31年3月26日八王子市裏高尾 1.22ha

平成31年3月に、株式会社きらぼし銀行と八王子市内の1.22haの森林を対象に協定を締結しました。

地域の皆さまや次世代を担う子供たちが安心して健やかに暮らせる、安全で豊かな生活ができる環境を未来に残すため、地域の環境活動や金融サービスを通じ、気候変動や地球温暖化に配慮した環境保全・保護に取り組んでいくことで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



new member

第
32
号

企業の森 日立キャピタルグループの森 (八王子 上恩方 鞍骨沢)

協定締結日 | 令和元年5月17日八王子市上恩方 2.52ha

令和元年5月に、日立キャピタル株式会社と八王子市内の2.52haの森林を対象に協定を締結しました。

日立キャピタルグループは、経営方針である「社会価値創造企業」をめざし、2017年に「社会貢献活動方針」を制定し、社会貢献活動や役職員によるボランティア活動を推進しています。花粉の少ない森づくりを通じて、より良い生活環境の実現に貢献するとともに、社員の環境保全に対する意識の育成・向上に取り組んでいきます。

募金の報告 東芝労働組合府中支部

令和元年7月4日に、東芝労働組合府中支部から募金が手交されました。



普及・PR活動の報告

花粉の少ない森づくり

コラボ 東京動物園協会

昨年発売された「花粉の少ない森づくりを応援 @上野の動物たち」のLINEスタンプ。これまでにたくさんの方々にご購入いただきありがとうございます。

ご購入いただくと「花粉の少ない森づくり運動」への募金となります。引き続き発売中です♪

上野動物園で2017年6月12日に誕生したジャイアントパンダのメス「シャンシャン」は、東京都と中国野生動物保護協会間の協定において、所有権は中国にあり、満24か月齢時に中国に返還することが定められていますが、このたび都と同協会が返還時期を協議した結果、返還期限は2020年12月31日と決定さ

れました。実際の返還時期や観覧終了時期については別途お知らせいたします。(上野動物園のジャイアントパンダ情報サイトより)

ということで、成長するかわいい姿、もうしばらくは見るができますね。

まだ一度もシャンシャンに会ったことがない方、これを機会にスタンプを購入されて上野動物園のシャンシャンに会いに行きませんか。

成長したシャンシャンを写真に納めて、赤ちゃん時代のシャンシャンスタンプと一緒にLINEでお友達やご家族に送るのも楽しいかも。。。



LINE
スタンプ
発売中!!
(2019年7月現在)



花粉の少ない森づくり

コラボ 資生堂ジャパン(株)

多くの方が利用しているTwitterですが、花粉の飛散時期に、こんなツイートを目にしませんでしたか? 2月1日~3月31日まで資生堂商品dプログラム公式アカウント (@dprogram_ofc) にて「#ツイートで花粉対策プロジェクト」のついた投稿をツイートしていただくと、花粉の少ない森づくり運動にご参加いただけるキャンペーンを実施し、資生堂様から多大なる募金をいただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます! これからもSNSを使った

情報発信を進めてまいります。会員の皆様はもちろん財団をフォローして下さってますよね? えっ? 財団のアカウントをご存じない? ならばフォローをよろしく願いたします!

follow me!

@tokyo_tdfaff

花粉の少ない森づくり

コラボ 都立多摩図書館



2月10日

都立多摩図書館移転2周年記念イベントとコラボして、花粉の少ない森づくりのPRを実施しました。

多摩産材のコースターへLINEスタンプの動物を選んで書き写し、好きな色を塗って思い思いのコースターを完成させました。多摩産材の積み木コーナーでは、大きな丸と四角の積み木だけでどんなものができるかな? と、いつも思うのですが、この日も大人の想像力を超えた大作が幾つも作られ、お子さんたちの歓声が響き渡りました♪

花粉の少ない森づくり

コラボ おもちゃ美術館



3月10日

四ツ谷の東京おもちゃ美術館にて、特別イベントとして「カナで『マイ箸』を作る!」を開催しました。多摩産材のスギをカナで削って自分の手に合ったお箸を作りました。初めてカナに触るお子さんから、大人まで真剣にお箸作りに没頭しました。ヒノキのチップでにおい袋も作製し、会場は木の香りに包まれました。自分が作ったお箸で食べるご飯、おいそうですね。

高尾599 ミュージアム



3月23日

高尾599ミュージアムにて、花粉の少ない森づくりを紹介するとともに、多摩産材を使った木工体験や積み木コーナーを設置し、小さなお子さんから、大人の方まで多摩産材に親しんでいただくイベントを開催しました。楽しかったーという方もいらっしやる中、「東京の木を使うと東京の森を育てるのに役立つということを知っていますか?」というアンケートでは、ほとんどが知らないという結果に。。。「伐って、植えて、育てて、使う」を合言葉に、多くの方に森の再生と循環を知っていただくため、職員一同がんばります!

企業の森 イベントの報告

企業の森では、花粉の少ない森づくりに賛同した企業・団体のイベントで社員の方々により森林整備活動等を通じて“花粉の少ない森づくり”を行っていただいています。昨年9月から今年6月までに実施された植樹等のイベントをご報告いたします。

青梅

美しい多摩川フォーラムの森 (青梅)

日時 | 平成30年9月22日 参加人数 | 23名



第8回となる下刈り、シカ害防止ネット補修を行いました。

青梅

企業の森 公益社団法人青梅法人会 (長瀬)

日時 | 令和元年6月19日 参加人数 | 15名



第13回となる下刈りを行いました。

青梅

企業の森 東芝府中 (青梅)

日時 | 平成30年12月1日 参加人数 | 26名



第9回となる根払い、シカ害防止ネット設置を行いました。



あきる野

新宿の森 あきる野 (企業の森)

日時 | 平成30年11月3日 参加人数 | 34名



第8回となる森林整備、ネイチャーガイドツアーを行いました。

あきる野

あくなき創造の森 (あきる野 小和田)

日時 | 令和元年6月1日 参加人数 | 29名



第1回となる開始式と植樹を行いました。

八王子

企業の森 日立キャピタルグループの森 (八王子市上恩方 鞍骨沢)

日時 | 令和元年5月18日 参加人数 | 52名



第1回となる開始式と植樹イベントを行いました。

寄付金募集のお知らせ

東京都農林水産振興財団は、東京マラソン2020チャリティ事業の寄付先団体です。

7月2日(火)10時より東京マラソン2020チャリティ募集がスタートしました。

募集開始と同時に多くの方々のエントリーが行われ、

「個人チャリティ」は、同日中に締め切られました。

「クラウドファンディング」については下記のWEBサイトでご確認下さい。

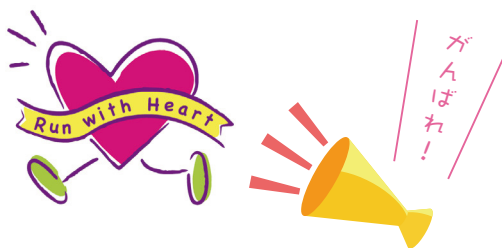
そして、皆様からのご寄付は来年3月末日まで受け付けております。

どうぞ、皆様のご寄付で「花粉の少ない森づくり」を応援してください。

クラウドファンディング



<https://www.marathon.tokyo/charity/>



東京マラソンチャリティ2020寄付者プログラムについて

東 京マラソン2020チャリティにおける花粉の少ない森づくり運動では、皆様からの募金を活用し、森づくりの成果を実感していただくプログラムを提供いたします。その中の一つとして、今年の秋に「東京マラソンの森 植樹体験」を予定しています。この「東京マラソンの森 植樹体験」では「東京マラソン2019チャリティ」でいただいた寄付も充てられています。



記念の木工品

花粉の少ない森づくり運動では、過去にチャリティランナーとして参加された方も、ご招待しておりますので今まで参加されたことがない方は、ご自分の寄付金がどのように活用されているのか確かめていただくチャンスです。毎年参加されているチャリティランナーの方もいらっしゃいますので、共通の話題で盛り上がりそうですね。

そして、「伐って、植えて、育てて、使う」ことで初めて森林の循環になることから、森づくりでは、今年も多

摩産材の木工品をチャリティランナーの方に贈呈する予定です。ぜひ木のぬくもりを感じてくださいね。さらに、大会当日のチャリティランナー向けプログラムとして、森づくりのみんなでチャリティランナーを全力応援！また、フィニッシュ近くに、温かい味噌汁やコーヒー、軽食などを用意した森づくりラウンジを設置する予定です。ご本人はもちろん、ご家族やご友人もご利用下さい。

寄付者プログラムについて、花粉の少ない森づくりを応援(寄付)してよかったと思っただけのように今年も、職員一同知恵を絞って、皆様をお迎えできるようがんばります。



<http://moridukuri.tokyo/donation/charity.html>



予告 2019年秋

東京マラソンの森2019植樹体験 特別企画！
ランニングツアー・森林ガイドツアー
(同日午後を予定)

ランニングツアー

チャリティランナーを対象に、多摩の山を知り尽くした専門ガイドによるマラソンツアーを開催。コースは、トレイルランニング的な要素を取り入れつつ、川沿いや平坦な道も走ります。トレランに興味のある方や、来る大会に備えたい方も役立つマラソンワンポイントアドバイスもあり。ベテランガイドが参加者のペースに合わせてご案内しますので、多摩の自然を満喫しながら、みんなで楽しく走りましょう。

森林ガイドツアー

主に支援倶楽部会員を対象に開催。地元ガイドのお話を聞きながら、ゆっくりと山を散策します。山の動物や植物、少花粉スギやヒノキ、林業についてはもちろん、地元ガイドならではのスペシャルなお話を盛り込んだツアーです。お子さんから年配の方までご参加できます。秋の自然の中、みんなで楽しく歩きましょう。

※ご案内は、「東京マラソンの森2019植樹体験」のイベント開催の詳細が決まり次第、お知らせいたします。

植樹

イベントの

報告

東京マラソンの森 (八王子)

日時 | 平成30年10月13日(土)

人数 | 30名 チャリティアンバサダー 松田努さん / チャリティランナー3名 / 一般参加者等26名

午前

植樹体験

植樹イベントには、30名の方にご参加いただきました。予想されていた雨も前日にはくもりになり、作業するには絶好の天気の中、植樹体験を行いました。皆様のご協力により予定した苗木90本を植え終えることができました。



午後

東京の森林講座

多摩森林科学園の研究専門員・吉永秀一郎さんを講師に迎え、東京の森林にまつわる講話をしていただきました。実際に園内を歩き、吉永さんのわかりやすいガイドのもと、約一時間の森林観察を行いました。



「森を見る目が変わりました」など参加者の方からも好評の声を多数いただきました。都心にはわからない東京の新たな魅力を見つけることができたのではないのでしょうか。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

東京都農林水産振興財団は
東京マラソン2019・2020チャリティ事業の寄付先団体です。
東京マラソン2020チャリティ公式ウェブサイト
<https://www.marathon.tokyo/charity/>

東京マラソン2019 チャリティ活動の報告

2月28日(木)から3月2日(土)に開催された「東京マラソンEXPO 2019」及び3月3日(日)大会当日は、あいにくの天候の日もあったものの、盛況のうちに幕を閉じました。当財団のチャリティランナーとして174名の方が登録し、思い思いの42.195kmを走りました。東京マラソンEXPO 2019では、「東京マラソン 2019チャリティ」の寄付先団体としてチャリティエリア内にブースを出展し、来場者の方たちにポケットティッシュや

パンフレットを配布しました。チャリティランナーの方のみならず、一般の来場者の方も当財団のブースに立ち止まり、事業の説明を聞いてくださいました。大会当日は、スタッフ総出でランナーの皆様を精一杯サポートしました。また、コースに隣接したビル内に当財団のチャリティランナー・サポーター向けの個別ラウンジを設置し、おにぎりや温かい飲み物を提供しました。完走後のチャリティランナーの方がご家族やご友人と合流し、走った感想などを話されている姿がとても印象的でした。そして、皆様からのご寄付は、199件 21,983,000円となりました。いただいた募金は、多摩地域の花粉を多く飛散するスギ・ヒノキ林を伐採し、森林において花粉の少な

いスギなどに植え替える費用として活用いたします。花粉の少ない森づくり運動にご支援いただいた皆様、ありがとうございました。



チャリティアンバサダー 松田努さん

メンバー募集

とうきょう林業サポート隊

～みどりの女神インタビュー in日の出 試験林～



「とうきょう林業サポート隊」は、ボランティアとして、多摩地域の森林で植栽や下刈り等の森林作業に携わり、森づくりをサポートする活動を行っています。平成27年10月から活動を開始し、5年目を迎えようとしています。活動は、林業の専門家の指導のもとで行うため、初心者でも安心して参加ができ、毎週水曜日と土曜日に活動を行っています。6月から下刈りが始まりました。夏場は熱中症に注意し、こまめに休息をとりながら、水分や塩分を十分に補給し作業をすすめています。このように、サポート隊の活動によって森づくりは支えられています。生い茂った下草を刈るのは大変ですが、気持ちよい汗を流すことができます。メンバーは随時募集しています。さらに、とうきょう林業サポート隊では、チラシ&ポスターによる募集も行っています。今回は、メンバー募集用のチラシ、ポスターの撮影に同行し、森の中での撮影風景や撮影モデルを務めるミス日本コンテスト選出の「ミス日本みどりの女神」の取材をしてきました。



とうきょう林業サポート隊

ミス日本みどりの女神とは？

ミス日本協会主催によるミス日本コンテストにおいて、2015年に創設された新しい賞。みどりを守り、育てる取り組みに参加し、体験を通して、そこで働く人の思いや森林・木材に関することを伝えていきます。



今年の新ポスターの顔は？

5代目ミス日本みどりの女神として選出された藤本麗華さん。宝塚歌劇団で男役として活躍後、現在はダンス講師、ご出身は羽村市ということで。羽村市といえば東京の西多摩エリア、撮影が行われた日の出町も、そして我が森づくり運動の事務局がある青梅市も、みーんな同じエリア！これも何かの縁！赤い糸ならぬ緑の糸に導かれ今回は撮影に同行し、インタビューをして参りました！



に感じました。これからも活動を通じて感じた森林やみどりの魅力をたくさん発信していきたいと思います。

東京の木・多摩産材のことが藤本さんのSNSを通じて広がること願っています！では、これから「みどりの女神」としてどんなお仕事をしていきたいですか。

山に無縁の生活をしていた私ですが、みどりの女神受賞をきっかけに、山を身近に感じるようになりました。私が発信することで、今まで、森林や林業に出会う機会のなかった方たちに、興味を持ってもらえるようなきっかけ作りをしたいと思っています。私が初めて感じたことを伝えることも女神の大切なお仕事です。既に森林・林業に携わっている方にも、当たり前と思っていた部分に、改めて別の興味を持っていただけたら、そんな思いで1年間活動をしたいと思っています。

ミス日本みどりの女神にインタビュー

早速ですが、みどりの女神になられた時のご感想を。

みどりの女神に選ばれたときは驚きのほうが大きくて、山を知らない自分に務まるかどうか不安でした。前任のみどりの女神に「みどりの女神をやってよかったと思える1年になりますよ」と伺い、このままの自然体でやっていんだと思えるようになりました。

みどりの女神としてお仕事をされて何を感じましたか。

私が育ったのは羽村市ですが、宝塚に入るまでは、お稽古事に忙しく、実は山に全然行ったことがないんです。ポスター撮影の機会のおかげで、初めてこんなに深く山の中に入りました。東京も奥が深いとつくづく

思いました。これまでは木は放っておいても勝手に育つと思っていたのですが、活動を通じて森林や林業について勉強をしていくことで多くのことを知りました。中でも、森を育てるための山の仕事の大変さと、そのお仕事をされている方が皆とてもあたたかいことを感じています。また、林業に関わる女性がすごくカッコいいとも思います。その姿を世間に知らせる機会が少ないのがもったいないと感じました。

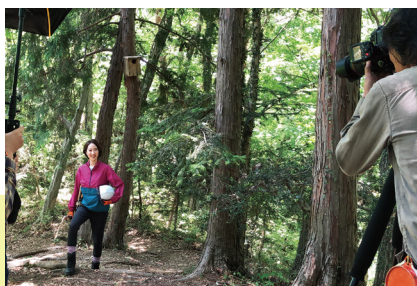
最近、女性も林業を職業選択の一つに考えるようになってきていますね。今日は、大事に育てられている東京の木を実際にご覧になっているわけですが、多摩産材についてはご存知でしたか。

はい！多摩産材のことは母の知り合いからSNSで教えてもらっていました。先日、日比谷公園で開催された「みどりとふれあうフェスティバル」でもその方にばったりとお会いしたのですが、西多摩から「みどりの女神」が選出されたということ喜んでいただけました。多摩産材と私のことをSNSを通じて多くの方に興味を持っていただいているようで、SNSの力を実際

取材を終えて

宝塚の舞台では、男役として女性を持ち上げることもあったそうですが、かわいらしい声で明るくはきはきと、取材に答えてくださいました。撮影では、次々ポーズが決まり、カメラマンから「かっこよすぎる」との声がかかるほど。目をきらきら輝かせながら一つ一つ丁寧に作業をされていたのが印象的でした。ゆくゆくは家具を作ってみたくもおっしゃっていました。是非、多摩産材で作ってSNSで発信してくださいね。

サポート隊のポスター・チラシは7月下旬に完成予定です。区市町村や学校等にも配布をされます。



花粉の少ない 森づくり運動



育てます豊かな食とみどりの東京
公益財団法人 **東京都農林水産振興財団**
Tokyo Development Foundation for Agriculture, Forestry and Fisheries

森づくり支援倶楽部事務局

〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3階

TEL : 0428-20-8153

FAX : 0428-22-1489

Email : moriclub@tdfaff.com

HP : <http://moridukuri.tokyo/>



(公財)東京都農林水産振興財団は、
SGEC森林管理認証による環境に配慮した
森林管理を実施しています。

月1回、花粉の少ない森づくりに関する
メールマガジン(無料)を配信中です。
是非、右のQRコードから登録を!

